

(様式2)

平成 25 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400869		
法人名	株式会社 ユニマツそよ風		
事業所名	三条ケアセンターそよ風		
所在地	新潟県三条市島田2-4-3		
自己評価作成日	平成25年11月30日	評価結果市町村受理日	

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kanji=true&JigyosyoCd=1570400869-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会		
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)		
訪問調査日	平成26年1月10日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

三条ケアセンターそよ風は、平成16年6月市内島田地区に開所致しました。一階はデイサービス、二階が各9名定員で2ユニットのグループホームから成り立っています。地域密着型のサービス提供者として捉え、地元ニーズに沿った支援を行うべくスタッフ一同、日々奮闘しています。毎年6月の周年祭、8月の納涼祭は地域の方たちと共に喜びを共有したり、また高齢者への尊敬の気持ちを確認し合ったりして、大盛況のうちに我々も勇気と感動を頂きました。地元の小学児童との交流も厚く、気軽にそよ風に遊びに来てもらい、グループホームの高齢者とも打ち解けた触れ合いが続いています。児童や保護者の皆様と介護体験や認知症への理解をして頂けるような企画も随時行っています。認知症サポーター100万人キャラバン講習も実施しております。地域の皆様、子どもたちに認知症を正しく理解してもらえる様、今後も工夫を重ねていきたいと思っております。私たちグループホームそよ風には、多少なりとも認知症を患っておられる高齢の方が、男性3名女性15名から構成されています。要介護度は1～5の方、要支援2の方たちです。皆様それぞれの価値観を持って、他の利用者の方々や我々職員と生活を共に送ってられます。主人公はご利用者それぞれです。私たち職員はご利用者が生活を送るにあたって不都合な部分だけをお手伝いさせて頂いています。ご本人が今まで培ってこられた能力、尊厳をいつまでも大切にしていける様支援させて頂いています。ご利用者、ご家族から毎日安心して過ごせると思ってもらえる様、職員一同日々精進しています。

平成16年に開設され、10年目を迎えている。

多数の介護サービス事業所を全国展開している株式会社が運営母体であり、マニュアル整備や研修体制が充実しているほか、同法人は県内に4つのグループホームを運営しており、グループホーム間で情報交換や交換研修等を連携して行い、運営に活かしている。

地域密着型サービスの事業所として、地域との交流を大切にしており、周年祭や納涼祭を開催し、地域の方々を招いて交流している。ホームを開放し毎月行っている「茶話会」は回を重ねて60回を超え、毎回、地域の方十数名の参加を得ており、地域の方々の馴染みの場となっている。「茶話会」等を通じて馴染みになった方が草刈りを手伝ってくれたり、季節の花やチラシで作ったゴミ箱を持ち寄ってくれたりするなど、日常的な交流も行われている。グループホーム新聞を毎月発行し、回覧版にのせたり茶話会参加者に配布し、ホームの様子を知らせるとともに、認知症についての解説記事なども掲載し、認知症への理解を深めて頂けるよう、情報発信を行っている。また、小学校とも総合学習の一環として年数回の受け入れをおこなう等、交流を行っている。

利用者は、お茶の時間に会話を楽しんだりテレビを見ながら話を弾ませ、家庭的な雰囲気のなか、笑顔で人とのふれあいを大切に、日々を送っている。

職員は、皆で話し合い作成したスローガンのもと、笑顔とぬくもりを大切に利用者には家族のように接し、安心して過ごせるようケアにあたっている。外出支援にも力を入れており、利用者の希望にそって散歩やドライブ等、こまめに外出できるよう支援している。

利用者、家族共に安心して笑顔で日々を送れるよう、職員全員で一丸となって支援に取り組んでいる事業所である。